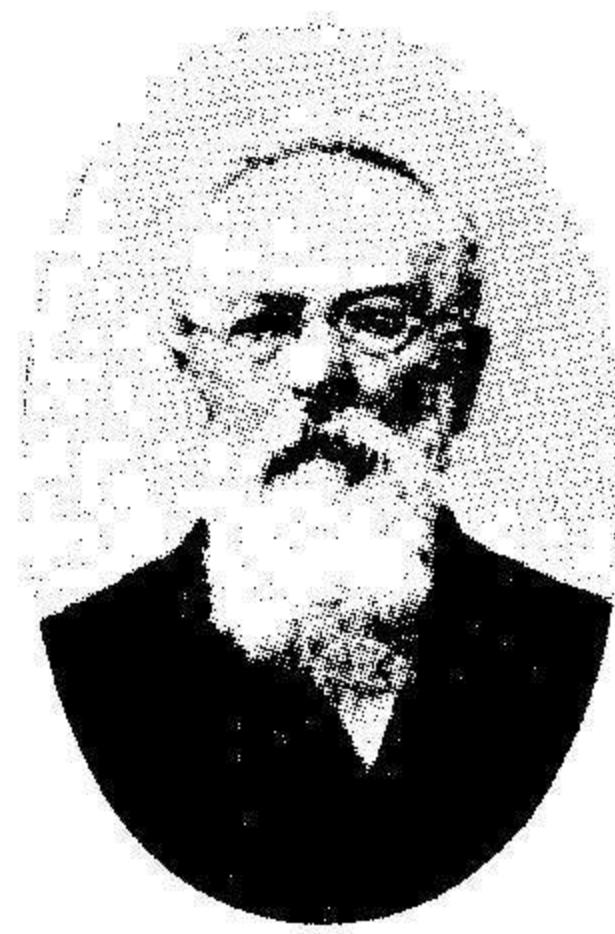
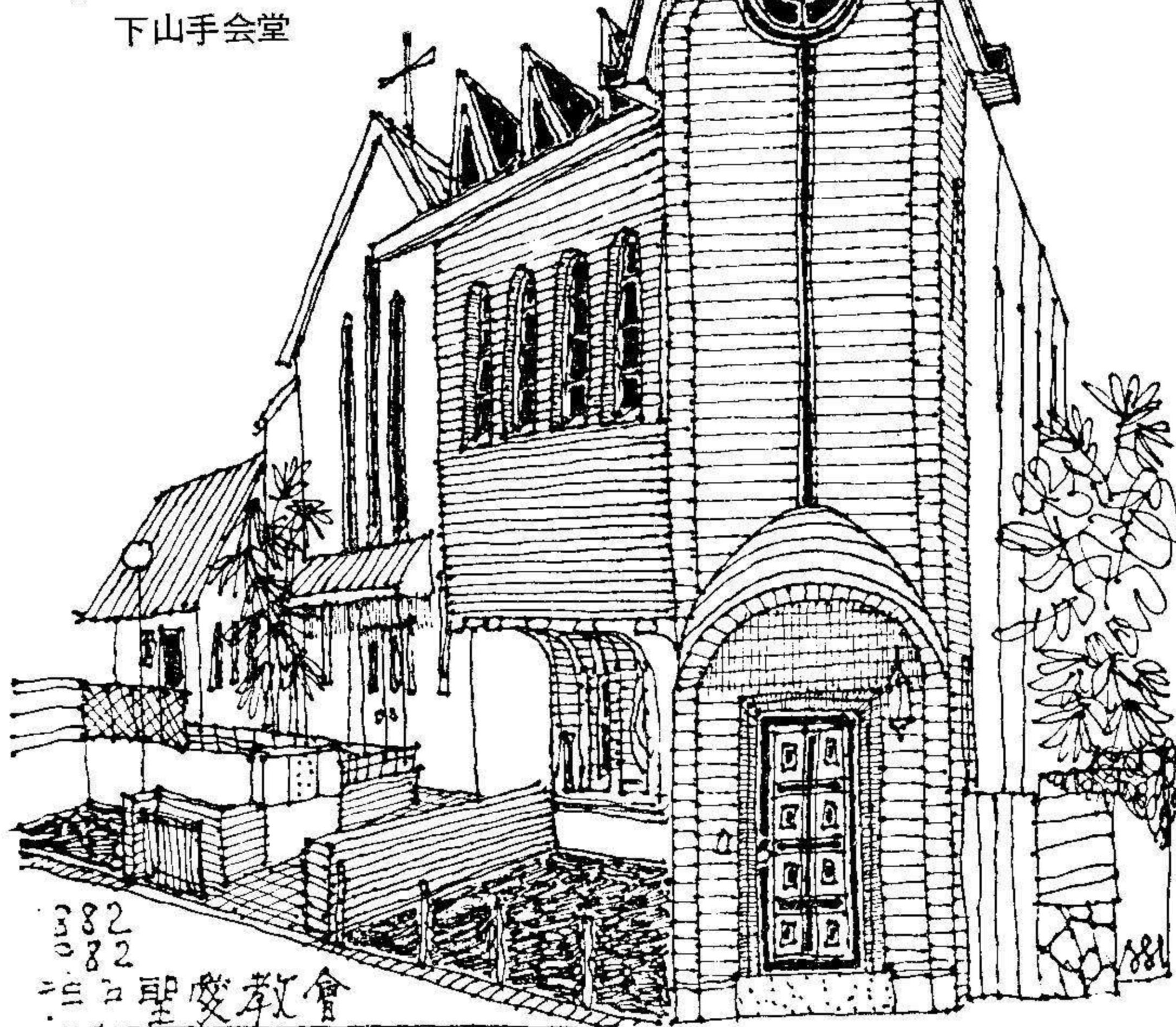


1892年5月献堂の
下山手会堂



創立者・
H・リース博士



1882
三日聖愛教会

1982年5月30日・聖靈降臨主日 午後2時30分

教会創立百周年記念式典

日本キリスト教団 神戸聖愛教会

神戸聖愛教会（1882-1982）

教会創立百周年記念式典次第

司式 新里昌平 牧師
奏楽 石野幸江 姉

前奏	（ウェーバー『歌声静かに』）	東京三崎町教会プラスバンド
合唱	（グノー『聖なるかな』）	セレスティナ合唱團
讃美歌	162	・同上
交説文	詩篇 24篇	〃
讃美歌	66	〃
聖書朗読	エバソ人への手紙 1章3-14節	司式 舟
合唱	（グノー『栄光あれ』）	セレスティナ合唱團
祈禱		司式 舟
讃美歌	234 (A)	・同上
式辞	「神の青写真」	日本バプテスト同盟・北豐中教會
合		鈴木 漢牧師
祈	唱（モーツアルト『どうとしみからだ』）	聖歌隊
讃	禱	鈴木 漢牧師
美歌	II 194	・同上
祝	（日本基督教団・兵庫教区議長）	神戸教会・岩井健作牧師
合	唱『神はいつおれ』	セレスティナ・聖歌隊
祝電代	読	鈴木 昭執事
頌榮	540	・同上
祝禱		鈴木 漢牧師
後奏	『福音在現し』	聖歌隊
報告		石橋真治執事

本日はお忙しいところを、お出ましいただき有難うございました。

- 教会80年史によりますと「1882年3月1日（明治15年）に宣教師H・リース博士による神戸浸（しづめ）教会として創立されたのに始まる」と記されております。こうして神戸最初のバプテスト教会は、緑合教会、兵庫教会とその伝道の働きを拡げてまいりましたが、戦災により3教会共焼失し、教員もまた四散しました。
- 昭和22年11月、残った人々は緑合教会跡（現、善隣幼稚園）に米軍兵舎の払下材で堂を建て、神戸聖愛教会として新たに発足し、24年から付属善隣幼稚園も再開しました。やがて昭和27年、現在地に会堂が建てられ今日に至っております。
- 過ぐる3月7日には、教員のみでどなたもお招きせずに創立百年記念礼拝を行なった。集まった280名の教員は『百年のめでたさを祝わうにまさって、教員としてこの献身を心に刻む日』といたしました。また5月9日には、教会創立者H・リース博士の召天83年を覚えて修法ヶ原の外人墓地に教会の大入・子供百余名が墓前式をしました。
- この5月は、リース博士がさきの神戸浸教会創立後10年にして、下山手トーアロードに神戸浸礼（バプテスト）教会会堂を落成（5月27日）して90周年にも当ります。そこでこのような記念すべき月に、皆様をお招きして記念式典を行うこととなりました。
- 今年の1月1日の早朝、暗いうちに中央区内の教員が中心となってポートアイラン南側橋の上で早天礼拝が行われました。『やがてこの新しい土地にも、私たちの子供たちが増えひろがりますように、との祈りが捧げられました。100年前わずかの人々が神戸にやって来て、祈りつつが教会の礎を据えたとき、その人々のうえやがて100年後に自分たちの信仰の子孫が数百名にもなり、山が海に移って出来たて祈る、等と想像できたでしょうか。神のみ腕は人の祈りを遙かに越えて偉大です。
- 100年に亘る主の導きをふりかえりつつ、わたしたちは『信仰の継承』を祈り励むこそ主のご委托であると信じて、教会の子供たちにあらゆる機会を用いて、次の時、教会を担うべく働きかけ、愛し、訓練しております。わたしたちの先達が指し継ぐわたしたちが引き継いできた『キリストをさす指』を、この教会の子供たちがこよないでいく時、わたしたちの『証人としての使命』は終わります。主のみ助けと、皆のお祈りに支えられて、聖愛教会の新しい歴史の頁を形造ってまいります。

